

# 週間感染症情報

2017年25週 2017年6月19日より2017年6月25日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	
ムンプス(おたふくかぜ)	3
百日咳	
溶連菌感染症	15
手足口病	9
ヘルパンギーナ	9
伝染性紅斑	
感染性胃腸炎	44
ロタウイルス(再掲)	1
便アデノウイルス(再掲)	0
突発性発疹	3
伝染性膿痂疹(とびひ)	12
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	5
RSウイルス感染症	
マイコプラズマ感染症	1
インフルエンザ(臨床診断含む)	
インフルエンザA	
インフルエンザB	
A+B	

ムンプスは、いどこより感染したこども園園児などです。

溶連菌感染症は、市内保育園、小学校、中学校など多くの施設より報告があります。

手足口病・ヘルパンギーナは、市内保育園で小流行があります。

発疹のない発熱が主の夏かぜ(エンテロウイルス感染)が続いています。

暑くなり伝染性膿痂疹の症例が増えてきました。

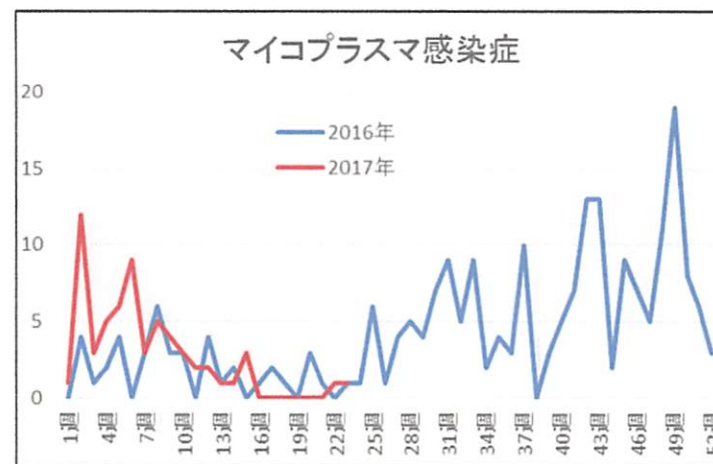
アデノウイルス感染症も市内保育園で報告があります。

マイコプラズマ感染症は清音小です。下のグラフの様に、昨年夏から冬にかけて流行しましたが、5月になり報告数は著明に減少しています。オリンピックの年に大流行するといわれていましたがその通りのようです。

6月26日に岡山県に食中毒注意報が発令されました。

以下の食中毒の三原則を守って予防に努めましょう。

- 1「清潔」(菌を付けない)
- 2「迅速・冷却」(菌を増やさない)
- 3「加熱」(菌をやっつける)



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)